

社会福祉
法人 豊中市社会福祉協議会

ボランティアセンターだより

第 76 号 令和 4 年(2022 年)10 月 31 日
発行 社会福祉法人 豊中市社会福祉協議会
ボランティアセンターだより編集委員会
〒560-0023 豊中市岡上の町 2-1-15
TEL(6848)1000 FAX(6848)1005
URL: <http://www.toyonaka-shakyo-vc.org/>
E-mail: tcpvc@gold.ocn.ne.jp

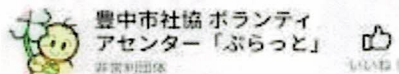
ボランティアセンター公式フェイスブック開始



◆豊中市社協ボランティアセンター『ぷらっと』

公式 Facebook ページ

<https://www.facebook.com/toyonakashakyo.vc>



この度ボランティアグループ「アクセス」の協力により、豊中市社協ボランティアセンター『ぷらっと』のフェイスブックを開設しました。①ボランティア募集②各種助成金案内③ボランティアグループの活動紹介④市民向け講座・研修の案内等、各種情報をお届けしていきます。

ボランティア活動の様子がわかる写真等視覚に訴える記事を投稿することで、「こんな活動あるんだ」「やってみようかな」などボランティアをもっと身近に感じていただけたら幸いです。

また万が一、停電や大規模災害で『ぷらっと』設置パソコンが使用できなくなっても、フェイスブック＝インターネット上のサービスを利用することにより、他のパソコンやスマホから情報発信を続けられるようになりました。

固定的な情報はこれまで通り『ぷらっと』ホームページに掲載し、旬な情報は『ぷらっと』フェイスブックでより多くの方に拡散&ご覧いただきたいと考えています。

「うちのボランティアグループを紹介してほしい」「こんな活動をしたよ」など、ご相談・掲載ご依頼ください。

なお、『ぷらっと』フェイスブックはフェイスブック会員登録をしなくてもご覧いただけます。(下にスクロールしていくと[ログイン]や[新しいアカウントを作成]＝会員登録をすすめる画面がでますが無視してOK。右上の小さい×印を押すと消えます。)

フェイスブックアカウントをお持ちの方はぜひ【フォロー】や【いいね!】で応援お願い致します。

～ボランティアグループあれこれ～

市社協登録ボランティアグループ **アクセス**



市社協とともに『ぷらっと』フェイスブック&ホームページを運用している登録団体アクセスは、ボランティアに関する情報発信を主な目的としたグループで、毎月第一・第三水曜午前に活動しています。必要スキルは Word の日本語入力程度。SNS や情報発信に関心のある皆様のご参加をお待ちしております。お問い合わせはボランティアセンターまで!

豊中市杜協ボランティアセンター設立 35 年、豊中市杜協ボランティア団体連絡会結成 30 周年記念イベント

第30回 豊中ボランティアフェスティバル

約 3 年ぶりに、豊中ボランティアフェスティバルを実施することになりました。今回はこれまで活躍されてこられたボランティアの皆さんへ感謝の思いを込めて、コンサートを中心に開催します。ぜひ皆さまのご参加をお待ちしております。

日時：令和 4 年 11 月 23 日（水・祝）13:15～15:45（開場 12:30）

会場：服部緑地野外音楽堂（豊中市服部緑地 1-7）

定員：1000 名

参加：入場無料・事前申込制

申込：11 月 15 日（火）までに電話・メール・Web 申込み

内容：○オープニング

- ・てんてこまい座 糸をかし
- ・梅花女子大学チアリーディング

○開会式

○コンサート

- ・豊中市民管弦楽団
- ・白井貴子さん（シンガーソングライター）
- ・豊中市消防音楽隊

○その他

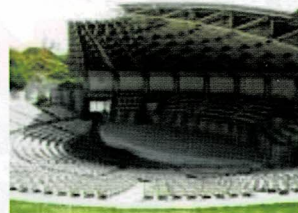
- ・フレイル予防体操、手話歌、ボランティアグループ紹介など



↑Web 申込は
こちら



白井貴子さん



服部緑地野外音楽



梅花女子大学チア



ボランティアグループ



豊中市民管弦楽団

ボランティア体験プログラム

ボランティア活動を身近に感じてもらうための取り組みとして、「令和 4 年度ボランティア体験プログラム」が令和 4 年 7 月 1 日より始まりました。今年度は校区福祉委員会や関係団体の協力を得て 10 種類のプログラムを用意し、10 代から 70 代まで幅広い世代の方にご参加いただきました。

<参加者の感想>

- ・福祉の店「なかま」21 周年記念感謝バザールの参加者
「初めての経験だったが、お客さんと接してすごく楽しく、自分自身がいきいきできた」「楽しくあっという間に時間が過ぎた。今後もボランティア活動に参加したいと思う」



福祉の店「なかま」

- ・学習支援の参加者

「子どもたちと話すことや、勉強を教えることに不安があったが、やってみるとたくさんお話ができ楽しかった。また参加したい」、「予想以上に心地よく活動ができた。また、こどもたちのためにこれほど多くの地域の方々ボランティアとして無償の支援をしていることを実感し、感銘を受けた」



学習支援



被災地支援



～タオル・雑巾の寄付報告～

令和4年8月に襲った記録的豪雨により、各地で甚大な被害を及ぼしました。

また、9月には台風15号が通過した静岡県では大雨による人的被害、住家被害が生じています。そこで豊中市社会福祉協議会では、昨年に引き続き、市民の皆さまより集まった泥出しなどで利用できるタオル・雑巾を、被災地に支援物資として送付させていただきました。

みなさまの想いを込めて被災地にお届けしました！！



〈寄付受付のお知らせ〉

豊中市社会福祉協議会では、令和4年8月豪雨災害、台風15号災害の活動支援金として活用していただくため、募金箱を設置し、支援金を受付しています。みなさまの温かいご支援、ご協力をお願い申し上げます。

設置場所：市社協窓口、ボランティアセンターぷらっと、なかまの店、各地域福祉活動支援センター（北丘、東豊中、蛸池、服部、高川、庄本）



フードドライブ実施中！！

ボランティアセンターぷらっとでは、毎月第1月曜日10時～15時にフードドライブ窓口を開設し、集まった食品は生活に困窮をしている方や必要としている団体等に、食材支援として利用させていただきます。みなさまのご支援・ご協力をお待ちしております。

詳細はボランティアセンターまでお問い合わせください。(TEL: 06-6848-1000)

☆ご提供いただきたいもの☆

例) お米、パスタ、素麺、缶詰、レトルト・インスタント食品、のり、お菓子、離乳食、粉ミルク、調味料、飲料水など

※消費・賞味期限が1カ月以上先のもの・未開封



〈食品の仕分け・受付のお手伝いいただいたボランティアさんより〉

寄付食料品を品目、賞味期限ごとに分別を行っています。「余分に有るのでお裾分け」と持ち寄られたお心と共に、必要とされる方々に届けられています。さり気なく、熱く続けられている「フードドライブ」です。(聴くの会 M.A)

フードドライブとは？

ご家庭で余っている食品を持ち寄り、フードバンク等を通じて、必要としているところへ寄付する活動です。



豊中市社協事業の紹介

豊中市社会福祉協議会の事業をご紹介します。
お手伝いいただける方を募集しています。ご興味のある方は各連絡先までお問合せください。

ファミリー・サポート・センター

ファミリー・サポート・センターは子育ての援助が必要な人と子育ての援助ができる人とを結びつける会員制の育児支援ネットワークです。子どもの送迎や預かりなどの活動にぜひご協力ください。まずは会員登録が必要です。下記までお問合せください。

【問い合わせ】 TEL：06-6841-9383 FAX：06-6841-2388

とよなか地域ささえ愛ポイント事業

活動登録者が、対象となる社会貢献活動を行うことで、ボランティアの楽しさを知ってもらい、自身の健康づくり、また地域の福祉施設・福祉活動への理解を深めてもらい、介護予防の推進を図る事業です。活動実績に対してポイントが付与され、ポイント数に基づき、年1回活動支援金として還元されます。

【活動登録説明会】

日時：第1月曜日、第4火曜日 どちらも10時～12時

場所：豊中市すこやかプラザ2階会議室

対象：豊中市在住の満65歳以上の介護保険第1号被保険者

申込み：事前予約制（電話：06-6848-1000）

みなさん、介護予防のため、ボランティア活動しませんか。まずは説明会にご参加ください。



〈ボランティアに興味がある方は〉

○ボランティアセンターで登録

- ・ボランティア活動の紹介や登録後は毎月ボランティア募集をご自宅に送付します。
- ・窓口にて登録用紙に必要事項記入するだけで登録できます。
- ・登録後、興味がある活動があればボランティアセンターにお問い合わせください。依頼先と調整します。



〈ボランティア活動保険・行事保険のご案内〉

○安心してボランティア活動に取り組む為にボランティア補償制度があります。

- ①ボランティア活動保険（ボランティア活動中の事故等に備え、ボランティアの方が加入できる年間の保険）⇒ボランティア活動を行う団体が対象
- ②ボランティア・市民活動行事保険（行事の主催者がスタッフ・参加者のケガや賠償責任を負った場合に備え、行事ごとにかかる保険）⇒行事の主催者が対象

※大阪府社会福祉協議会のHPからパンフレットが閲覧できます。

編集後記

コロナ禍でも、知恵と工夫で活動の形を変えて参加する。そして、また新しい取り組みを生み出す。皆さんのボランティア活動の力強さを感じています。

服部緑地野外音楽堂でのボランティアフェスティバルの準備も着々と進んでいます。11月が待ち遠しいですね。
(いきいき歌体操 さわやか M.K)